

# ふれあい中須

編集・発行 中須をよりよくする会・中須公民館

記事と情報は中須公民館まで

89-0301



『中須支所・公民館・保育園・診療所前の門松』

竹重雅美さん（阿田川上）に作っていただきました。

明けまして  
おめでとうございませう

うさぎ年、飛躍の年にしたいものです。そして何事も上昇傾向になることを期待します。

昨年もコミュニティ活動にご理解、ご協力をいただきありがとうございました。

中須の里も人口減、高齢化、少子化、小中学校の統廃合問題など深刻な課題をかかえています。

でも、「中須」は元気です。様々なイベント、行事も賑って活発です。

まさに「まちがキラキラ、人がイキイキ」ですね。「やれんのお」、「やれませんのお」は言わないことにいたしましょう。

行政もいのち育む里づくり、中山間地域の振興を重点施策にしています。中須の将来を見据えて、「夢プラン」づくりに取り組んでいく必要があります。新鮮なご意見、ご要望をお寄せください。

本年が明るい、良い年になることをお祈りいたします。

平成二十三年 元旦

中須をよりよくする会

会長 松村 千昭



なかず再発見!

第23回  
『久保神楽』の巻

今回の再発見は、『久保神楽』です。  
『久保神楽』は、『辰路杖踊り』、『採山』とともに、ここ中須地区に伝わる伝統芸能のひとつで、中須八幡宮秋季例大祭の奉納をはじめ、中須地区産業文化祭や敬老会などの地区内の行事はもちろんだこと、他地区で行われる祭やイベントなどへも数多く出演、活躍されています。  
『久保神楽』は、明治の初め、中須久保地区内の人たちが、杉原島平という広島県の芸能者から習得し、五穀豊穡、民衆安泰祈願のために毎年氏神様の祭例に奉納していましたが、昭和七年を最後に途絶えてしまいました。  
昭和四十四年、若者の中で、神楽復興の気運が高まりはじめ、神楽団を結成。そして、昭和四十六年に一回目の上演を行なったといえます。しかし、その後、指導者が亡くなるなどして徐々に衰退していきましたが、関係者の熱意と努力により、昭和六十一年に再興し、そして、現在にいたっています。  
『伝統芸能の復興と継承』、ことばで言うのは簡単ですが、そのための『熱意』や『努力』に大変感動するとともに、そのパワーに驚かされます。  
現在、『久保神楽保存会』の会員は、十八名。このまちを深く愛し、そして、『伝統を守り続けていきたい』という熱い思いをもった人々に支えられながら、きつとこれから先も、人々の記憶の中に刻まれ続けていくことでしょう。  
一月十五日(土)、中須伝統芸能伝承館にて『ふるさと夜神楽のつどい』が開催されます。今年の演目は、『岩戸開き』と『大蛇退治』。天照大御神が、暗いニユースばかり続くこの世の中も、明るく照らしてくれるといいですね。  
(写真・文 公民館主事 福田)

1・2月の行事予定

日時	内容	場所	備考
1月15日(土)	ふるさと夜神楽のつどい	中須伝承館	久保神楽保存会
1月23日(日)	人権教育講演会	中須公民館	講師 前田昌平さん
1月26日(水) 13:20~14:00	移動図書館 やまびこ号	中須支所	
2月2日(水)	市県民税の申告	中須公民館	
2月12日(土) 13:20~14:00	移動図書館 やまびこ号	中須支所	
2月13日(日)	菅野湖畔 10マイルレース	菅野湖周辺	11時スタート

中学校からのお知らせ!

学校公開(第4回)

平成23年1月23日(日) 8:45から14:05  
学校公開を行います。日頃の中学生の学校生活や授業の様子をぜひ、ご覧ください。時間内は、校内を自由に見学してください。  
ぜひ一度、気軽に来校してみてください。

【公開日程】

8:45~9:30 1校時 授業  
9:40~10:25 2校時 授業  
10:40~12:10 中須地区人権教育講演会  
(中須公民館)  
13:20~14:05 5校時 授業:道徳  
(講演会の振り返り)

グラフでみる中須地区

中須の人口 1月1日現在  
前月比

男	405人	(+1人)
女	471人	(+1人)
総人口	876人	(+2人)
世帯数	424世帯	(+1世帯)
高齢化率	45.9%	

これからの『まちづくり』の参考になるように、『グラフでみる中須地区』を作成しました。  
平成23年1月現在の中須地区です。

中須をよりよくする会では、みんながいきいきと輝き、そして、希望を持って安心して暮らしていける『元気なまち』にしていくための第一歩として、広く皆様方から意見をお聞きするアンケート調査を実施する予定にしています。

これからの『まちづくり』、みんなで考えていきましょう。